

CONTENTS

- 02 校長メッセージ
- 03 建学の精神
- 04 清泉が大切にする10の価値
- Special Program 01
- 05 「ライフ オリエンテーション プログラム」
- Special Program 02
- 07 「グローバル プログラム」
- Special Program 03
- 09 「ライフ ナビゲーション プログラム」
- Special Program 04
- 11 「サイエンス・ICT プログラム」
- 13 進路・進学
- 15 School Life (学校生活)
- 19 School Uniform (制服紹介)

- 21 6年間の学習の流れ
- 31 帰国生について
- 33 進路・合格実績
- 35 学校生活について
- 36 Q & A
- 37 2023年度 入試結果 & 2024年度 募集要項
- 38 沿革 & 姉妹校のご紹介



[校長メッセージ]

Message from our principal

学校長 小川 幸子

Sachiko Ogawa

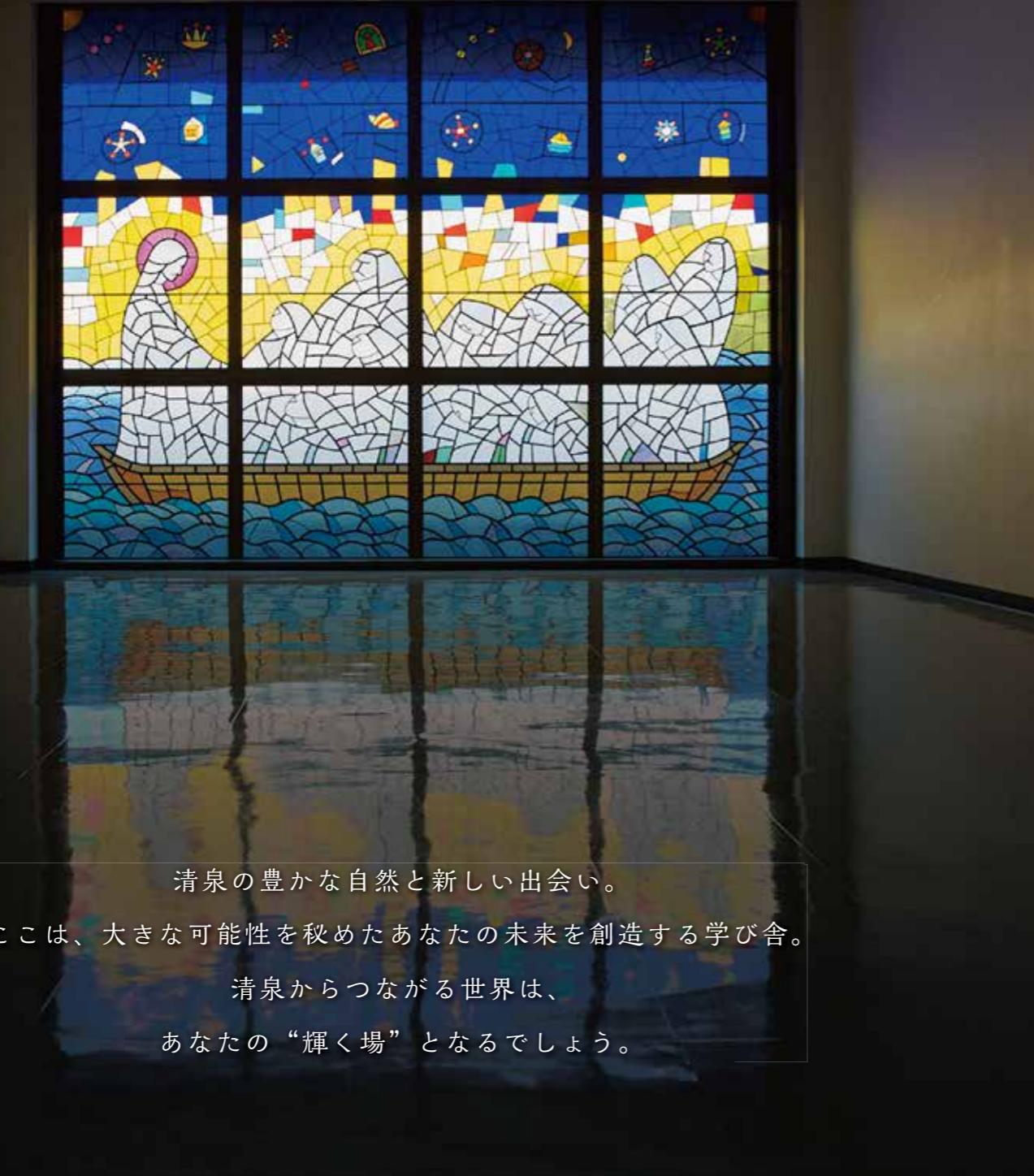
清泉女学院中学校は、スペインで設立されたカトリックの聖心侍女修道会によって1947年に創立された学校です。

最初は横須賀の海軍跡地に作られましたが、その後1963年に鎌倉市城廻に移転して現在に至ります。地名から想像されるとおり、玉縄城という山城のあった跡に位置する本校は周囲を緑に囲まれた豊かな自然の中にあります。生徒たちは相模湾から吹く風、グラウンドの芝の香り、くっきり見える富士山や箱根の山々、鳥のさえずりに季節の変化や美しさを感じながらのびのびと6年間過ごすことができます。

ここ数年間で中高生をとりまく状況は大きく変わりました。高等学校3年生の時に多くの生徒は18歳の誕生日を迎え、成人となります。自分たちの判断でできることが増えると同時に責任も大きくなります。生徒たちはただ教わったことを覚えるだけではなく、主体的に学び、得た知識をもとに実践し、ひいては地域やコミュニティに貢献する、ということを求められています。

清泉女学院のモットーは「神の み前に 清く 正しく 愛深く」ですが、それは別の言い方をすれば「いつどのような時でも誠実で、周囲をあたたかく照らす」ということでしょう。学びのスタイルが変わりつつある中、清泉ではそのようなキリスト教のヒューマニズムをバックボーンとしつつ、これから社会で生きていくために必要な、新しい学びを実践しています。それらは心を豊かにするライフオリエンテーション、特色ある異文化交流、全校的なICT活用、活発な課外活動など、多岐にわたります。ぜひ一度清泉女学院に足をお運びいただき、清泉という学びの場をごらんください。





[建学の精神]
Spirit of Foundation

ラファエラ・マリア・ポラス
(Rafaela María Porras, 1850-1925)

永遠の真理であり愛の源である神を敬い、
キリストの生き方に基づいて、
神から愛された者として愛し合うこと。

イエス・キリストは、「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたたちを愛したように、あなたたちも互いに、愛し合いなさい。」(ヨハネ13章34節)と命じられました。創立者の聖ラファエラ・マリアは、大いなる慈しみをそいでくださる神に愛で応えることが、人々の和解と平和につながるという考えのもと、世界に広がる修道会と“清泉”を創設しました。この建学精神のもと、清泉女学院は平和の種を蒔く人を育てるため、共通の理念を持つ世界の姉妹校とともに歩んでいます。

[清泉が大切にする10の価値]

清泉には世界中の姉妹校が共通で大切にしている「10の価値」があります。急速に変化していく現代でも変わらない普遍的なこれらの価値は右図のように表され、「愛」を中心にして「生命の尊重」「無償性」「一致・兄弟愛」「正義・連帯」「和解・平和」「喜び・希望」「真理」「自由」「責任」と広がっています。

この同心円に象徴されるように、清泉では「神から愛されている人」として自分自身の価値を認めて大切にすることから始め、周囲の人々を愛し、さらに世界中の人々と共に行動し、よりよい社会を作るために積極的に貢献する人を育てたいと考えています。

本校では、10の価値を一つずつ月目標として掲げるほか、中高6年間を通じて行われる学年行事を通して学びを深めています。



INSPIRE Yourself

ライフ オリエンテーション プログラム



6年間を通して「自分」と出会い、「人」として成長するためのプログラム

中1：愛、無償性

中2：一致・兄弟愛

中3：和解・平和

高1：自由、責任

高2：真理、喜び・希望

高3：正義・連帯、生命の尊重

6年間を通して「清泉が大切にする10の価値」を身につける

グローバル社会の中では、異なる文化への開かれた心、宗教に対する理解を養うことが必要です。また変化の激しい時代の中では、変わらない大切なものは何かを見極めるため、自己の内省によって自分の軸を作っていくことも重要です。学年行事として全員参加で行われるライフオリエンテーションプログラムでは、生徒の成長と発達段階に応じて学年ごとにテーマを設定し、「清泉が大切にする10の価値」を身につけていきます。福祉プログラムでは、当事者の方との交流の中で、社会を見る視点と奉仕の精神を育みます。宗教研究では、キリスト教への理解を深める中、クラスやクラブなどとは異なる人間関係を育みます。ボストンカレッジでは、アメリカの大学生と共に精神性を高め、リーダーシップを身につけるプログラムを経験できます。

ライフオリエンテーション

ライフオリエンテーションは人生の指針を見つけ、こころを育てる総合的なプログラムです。生きていくうえで大切な「いのちへのまなざし」「自己との対話」「他者への共感」を育むために様々な体験を学年ごとの行事として用意しています。友達づくりを促進するコミュニケーションアクティビティ、カトリック司祭から聖書や人生の学びを得る講話、広島での平和学習、近隣のカトリック教会訪問、他宗教との交流、自己発見ワークショップ、祈り・瞑想・ミサなどの宗教的な体験、貧困・環境問題について考える参加型授業などを通して、同じ地球で共に暮らす人類の一員として、これから世界をどのように生きるべきか、体験や人との出会いによって気づきを得て、自分の軸を探していくいます。



ボストンカレッジ Ever to Excel

アメリカのボストンカレッジの中にあるイエズス会教育高等研究所（Institute for Advanced Jesuit Studies）がEver to Excelというリーダー養成プログラムを実施しており、日本からは本校と栄光学園のみが参加しています。日本にキリスト教をもたらしたザビエルも創設者の一人であるイエズス会の精神が豊かに息づく大学のキャンパスで、アメリカ全土から集まる高校生・大学生と5日間寝食を共にします。プログラムを通して、人生や友情・愛といった哲学的なテーマを掘り下げて考える中で、自分の変化を実感できます。



福祉プログラム

本校では創立以来、他者や周囲に心を配る活動を大切にしています。中学生は、聴覚障がい・視覚障がいをもつ方の講演やハンセン病について学ぶなど、差別や偏見のない社会を目指す教育を行っています。また、高齢者福祉について理解を深めるため、中1は認知症サポート講座を受講し、中1・3で、全員が老人介護施設を訪問します。6年間を通して、卒業生を中心とした講師による講演から考え方や個性の違いを受け入れながら、ともに成長する社会の在り方について学び、自分たちに何が出来るのかを考えています。



Messages From Alumnae

目の前の人々に、自分の力を尽くして向かい合いたい



在学中「他者のために生きること」について繰り返し考えてきました。途上国でボランティアとして教員をしていた時や、国内の過疎地域で地域活性の活動をしていた時は、目の前の人々のために自分の力を総動員することを大事にしていました。真心は不思議と伝わり、人を引き寄せ、新しいものを生み出す力を持っていると、色々な経験を通して感じています。複雑で変化の激しい時代、迷った時に立ち返れる大切な価値観の一つです。

HPは[こちら](#)をご覧ください。▶



グローバル プログラム

コミュニケーションツールとしての英語教育
習熟度別授業

レベルに合わせたクラス編成できめ細やかな授業を展開
成績などの基準を満たすことで中2からAE・AREへの編入可

SE (Standard English class)
標準クラス

AE (Advanced English class)
入学時に英検3級または同程度の力を有する生徒対象クラス

ARE (Advanced Returnees' English class)
グローバル入試・帰国生試験B方式で合格した生徒対象のクラス

本校は中1から少人数制の習熟度別授業でコミュニケーション能力を養い、インプットとアウトプットをバランスよく配して、自分が伝えたいことを豊かに表現する力を伸ばしています。

中1・2はSE・AE・AREの3つのクラスできめ細やかな授業を展開しています。SEは、英語の4技能を基礎から安心して学ぶことのできるクラスで、小学校で学んだ表現を文法の勉強を通して体系化するほか、発表する機会もたくさん用意されています。AEは、海外出版の教科書も併用し、発展的な内容が多く含みます。AREは、2週間に一度の日本人教員が文法等を確認する授業以外はすべてネイティブスピーカーの教員が担当し、リーディング、エッセイライティング、プレゼンテーションをはじめ、様々な活動を通して英語の力を伸ばしていきます。

中3は4つのレベルに分かれ、その最上位クラス(High Advanced class)は他のクラスよりもネイティブスピーカーの担当する時間が多く、日本人教員が担当する時間も含めてオールイングリッシュで授業を進めます。

異文化理解・国際交流

夏期ニュージーランド語学研修は、本校教員も同行するため、安心して参加できるプログラムです。同じく夏期には、米国名門女子大の学生と交流する女子高生のためのプログラムや、カトリック系総合大学ボストンカレッジのプログラム(P6参照)もあります。海外での学生生活を体験することのできるニュージーランドでのターム留学(3か月間)は、異文化体験と日本での進学準備とを両立できるように日程が組まれています。また、希望者には高校在学時に1年間留学が認められています(留学による単位認定制度により3年間で卒業することができます)。海外研修だけでなく、国内のプログラムも随時紹介しています。



国内外の姉妹校交流

清泉インターナショナルスクール1週間国内留学&ベトナム・スタディーツアー

東京都世田谷区にある清泉インターナショナルスクールでは、世界60か国約650名の生徒が国際バカロア認定の授業を受けています。本校では、国内でオールイングリッシュの貴重な異文化体験ができる機会として、中3(希望者対象・条件あり)に、1週間の国内留学期間を設けています(自宅から通学)。

高1・2の希望者には、聖心侍女修道会が運営するホーチミン市近郊のラブスクール(経済的事情で公教育を受けられない子どもたちのための教育施設)のボランティア体験を中心としたベトナム・スタディーツアーがあります。ツアー中には、戦争遺跡を訪れて平和について考えたり、市場に出かけて発展するアジアの現状も視察します。



模擬国連大会

模擬国連とは、参加者が指定された各国の国連大使となり、地球規模の課題について交渉や議論を重ね、決議を採択するロールプレイング型の大会です。教科の枠を超えて多角的、能動的に学んでいく中で、グローバルな視点で物事を考える力が身につき、国際平和や地球環境のために行動する積極性が養われます。校内では年2回(初級・中級レベル)の模擬国連を実施しています。校外で行われる大会では、JMMUN(ジャパンメトロポリタン模擬国連大会)における最優秀大使賞やポジションペーパー賞などの受賞歴があり、またこれまでにタイのバンコクやアラブ首長国連邦のアブダビなどで開催された国際大会への出場歴があります。



Messages From Alumnae

模擬国連と留学で見つけた、
自分の進む道



曾我菜々美

(2022年卒業)
上智大学 法学部
国際関係法学科在学

私は中学1年から模擬国連の活動を続け、高校1年の夏に3ヶ月間のニュージーランド短期留学プログラムに参加しました。幼少期から漠然と国際社会への興味はあったものの、具体的な分野や問題に关心があるわけではありませんでした。しかし、清泉での学びを通じて多様な問題や価値観に触れ、どのような他者を援助したいかが明確になりました。これらが現在、法学的観点から難民問題に関する研究がしたいという想いと学びに繋がっています。

HPはこちらをご覧ください▶



Special Program 03
**BROADEN
Your Horizons**

ライフ ナビゲーション
プログラム



未来を切り拓く知を創造する

急速に変化する現代社会において、私たちは予想もしなかった問題や、答えのない問題に直面します。ライフオリエンテーションで見つけた自分の使命を、こうした社会の中で果たして行くには、実際どうしたらよいのでしょうか。多様な社会の中でもあらゆる分野に共通して必要とされるのは、問題に多角的に切り込み、論理性と柔軟な思考力によって創造的な解決法を見いだす力です。生徒たちは大学の授業体験や職場見学、社会人の講演などを通して社会との接点を経験しながらより具体的に未来を思い描き、将来の目標を明確化していきます。



進路指導・研究部長
橋本 泰久

My Story Project 社会で起こっていることに興味・関心を持ち、主体的に関わり貢献する人へ

中1・中2	中3
<ul style="list-style-type: none">■問い合わせ立てる学ぶ・オリジナル準備講座質問づくり・情報収集・テーマ探し	<ul style="list-style-type: none">■プレゼンテーション力■コミュニケーション力・My Story Project発表会
<ul style="list-style-type: none">■Google Workspaceを活用する・夏期ICT特別講座	

My Story Projectは、中学3年間を通じて探求心を育むプログラムです。「生徒一人ひとりが自分の歩む道を探し、他者に伝えること」を意味しています。①課題の発見 ②情報収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現というプロセスに重点を置き、自分らしい表現方法で考えを形にすることを学びます。スライド発表、動画作成、作品制作、論文作成など表現方法は自分で決めることができます。失敗から学ぶ力、諦めないでやりきる力、発信力、協働性、論理的思考力などを作成の過程で体得していきます。学習において必要な力である、短期的・長期的な目標を立てることや興味関心のアンテナを広げることにもつながります。中3の3月には発表会があり、制作した成果について一人ひとりがプレゼンテーションします。

キャリア教育

清泉のキャリア教育は、キャリアを「ゴール」ではなく「生き方」と捉えています。自らの生き方を考えるために、多様なキャリアを持つ人々と直接言葉を交わし、それぞれの生き方の根底をなす思いに触れる大切にしています。中1・2では「共に生きる」をテーマに障がいや偏見について学んだり、授業を通して世界の課題やその解決のために働く人々について調べたりします。中3・高1では公社ジュニア・アチーブメント日本主催の「Catch Your Dream」を実施しています。社会人ボランティアの方を学校にお招きして、キャリアの価値観と人生の意思決定について伺ったり、高校生自身が将来大切にしていきたい自分軸について考えるためのプログラムです。高2では、大学教授の講演を通して「学ぶこと」の意義について考え、それぞれの進路選択につなげていきます。



訪問・見学・出張授業

高1・2の希望者を対象に、裁判所訪問・裁判傍聴、外務省訪問・外資系企業訪問、国会見学（議員対談）、研究室訪問や大学訪問、大学教授による出張授業・講演などの機会があります。

外務省では、女性外交官から国と国民を守るために働くとはどういうことかについて具体的な話を聞き、その意義や働きがい、さらには語学の習得方法について学びます。マイクロソフト社のような企業では、時代の先端を行く企業の文化や働き方を知り、大きな刺激を受けます。そのほかにも、折に触れて異なる業種の企業を訪問する機会があるので、見聞を広げ、働くことの意味や仕事の幅広さについて学ぶことができます。また清泉女子大1日体験授業や大学の研究室訪問、大学教授による出張授業・講演も行われ、ワークショップも校内で経験することができます。



社会人・卒業生講演

ロールモデルとなる方の講演を聞き、少し先の目標やライフテーマを言葉にしていくことができるよう導いています。毎年夏に行う卒業生講演「フレッシュマンリターンズ」では、大学1年生を講師に招き、受験体験報告と大学生活について話を聞きます。身近な先輩からの勉強アドバイスや合格の喜び、達成感を聞くことで、モチベーションも上がります。また、生き方や仕事内容についての講演も数多く企画しています。企業による講演では、一つの企業内でも様々な仕事があることや企業による社会貢献などを学び、視野を広げます。多くの分野で活躍している卒業生が講演者として登場する機会も多く、職種や年齢、立場が異なる先輩の話を聞くことで、女性の働き方、女性と社会の関わり方を様々な視点から考えることが出来ます。



Messages From Alumnae

今の私に繋がる、
中学3年生での学び



國枝三津
(2020年卒業)
慶應義塾大学
法学部政治学科在学

私は現在、大学で「多文化共生」について学んでいます。具体的には、授業でレイシズムについての文献などを読み、議論しています。また、外国にルーツを持つ子どもたちへ学習支援も行っています。このような大学での学びには、私が中学3年生の時に、清泉で『アメリカ映画界から見る人種差別』という論文（現My Story Project）を執筆したことが影響しています。論文執筆で抱いた問題意識や政治への関心が、現在の学びや活動にも繋がっていると思います。

HPはこちらをご覧ください▶



To the future stage

清泉の学び

進路・進学

本校の在校生は、理系学部、文系学部、芸術系学部や看護医療・福祉系学部と多様な分野に興味を持ち、それぞれの道へ幅広く進学します。生徒一人ひとりの進路希望を叶えるため、教員も一丸となって進路指導にあたっています。



将来のステージへ

清泉では、進路指導の目標を「生徒一人ひとりが、より広い視野を持って自分の理想の将来を実現させること」に置いています。そのため、大学進学だけを目標にするのではなく、将来自分がどのように生きていきたいのか、そのために何を勉強するのか、どこで学ぶのか自分で考え選択していくことができるよう、様々な情報を提供しています。また、受験に向けて実践を意識させるため、中1から模擬試験を積極的に導入し、受験勉強の具体的なイメージをつかめるように卒業生の合格体験記を配信するなどして準備を進めています。

◆進学のしおり（合格体験記・データブック）

毎年、大学受験を経験した卒業生の声をまとめた「合格体験記」と、最新の入試情報を探載した「データブック」を全校生徒に配信します。志望校の選択基準や教科ごとの学習方法など、成功体験だけでなく失敗談も含めた具体的なアドバイスは、後輩たちのよき指針となっています。

◆夏期講座

基礎力の向上を図るものから、東大・京大・一橋・医学部などを目指すハイレベルな演習、分野別・志望大学別の受験対策、入試問題で出題された実験を実際に実演する理科の講座など、毎年様々な講座が展開されています。2022年度は、約50講座が開講されました。

◆大学合同説明会

高校生を対象とした大学合同説明会を校内で実施しています。2022年度は首都圏を中心に38の大学にご参加いただきました。

◆多様な学校設定科目

高校生を対象に、特色ある科目を開設しています。自分の関心や受験科目に合わせて、次のような科目を選択することができます。

小論文、国語・英語・数学・倫理・音楽特別講義、理科基礎演習、
実用英語、美術造形実習、デッサン演習、スペイン語など

◆選択科目：芸術

高2・3では、音大・美大進学希望者に向けた授業を開講します。音楽選択者は講堂で試演会を行い、実技試験に備えます。美術選択者は作品制作だけでなく作品批評も行い、審美眼を養います。

過去3年間の芸術系合格実績 ※()内の数字は現役のみの合格者数

[音楽] 東京藝術(2) お茶の水女子(1) 国立音楽(2) 東京音楽(3)
[美術] 多摩美術(3) 武蔵野美術(6) 女子美術(4) 東京造形(8)

◆卒業生からのサポート

卒業生が、自分の体験を伝える講演会(P10 フレッシュマンリターンズ)や座談会、学習を支えるチーチャープロジェクト(P29)で在校生をサポートしています。

◆面接対策

担任だけではなく、その分野が専門の教員が面接練習を行います。専門分野についてより深いやり取りをすることで、入試で活けるコミュニケーション力を養います。

◆国公立対策

国公立を目指す生徒の希望者対象に、各教科の教員でチームを組み、二次試験対策を個別に行っています。

◆入試直前講座

高3の冬には「共通テスト対策」や「論述対策」を入試直前講座として開講しています。多くの教科で課題の個別添削などもあり、受験生を最後まで強力にバックアップします。

卒業生メッセージ

Messages From Alumnae

2020年卒業 小瀬村瑛美

北海道大学 農学部 生物環境工学科 在学

農学と聞くと作物生理や品種改良、家畜体系などが思い浮かぶかもしれません、私が所属している学科では、灌漑排水設備や農業機械、農業が周辺環境に与える影響について学んでいます。一口に農業と言っても様々な側面からのアプローチがあり、非常に興味深い分野だと思います。

この学科を選択した背景には清泉で過ごした日々があります。清泉での6年間は非常に濃密でした。私は決して友人が多いタイプではありませんでしたが、合唱祭などのクラスでの取り組みや部活動を通じて、たくさんの同級生や先生方と関わり対話することで、多様な価値観に触れ、様々な刺激をもらいました。もちろんそれら全てが良い思い出とはいませんが、知的好奇心に幅を持たせ、物事を多角的に捉えて考える力は確実に養われたと思います。今後も清泉で培った思考力を忘れず、あらゆる知識をどんどん吸収し、日本の農業に貢献できるように励んでいきたいと思います。



2013年卒業 杉原すみれ

東京海洋大学 海洋工学部 海事システム工学科 卒業

のびのびとした校風で、6年間で学業や部活動、学外での活動等、生徒各々が力を入れたいことを頑張れる環境が整っていたのが良かったです。また理系、文系、芸術系等様々な分野で活躍している先輩を見て、自分の本当にやりたいことを目指す勇気を貰いました。

現在は、念願叶って客船飛鳥IIで航海士として働いています。同じ海域を航行しても、気象・海象が同じであることはなく、刻々と変化する自然の中で安全運航を担うことは一筋縄ではないこともあります。しかしそれ故に、人間の力の及ばない雄大な自然の美しさ、作り物ではない「本物」の感動をお客様に楽しんでいただけた時の喜びと達成感はひとしおです。

船内には490人の乗組員があり、国籍も様々です。安全運航達成の為には、部署間で連携を取り、意思疎通を密に行なうことが重要です。清泉で、相手を理解するには自分から歩み寄ることが大切であるということを学びましたが、その教えは仕事を行う上でも生きています。



2010年卒業 矢島遙子

東京大学 農学部 國際開発農学専修 卒業

部活や生徒会など思い出は多々あるのですが、30歳を過ぎ中高時代を振り返る今、出てくる大きな記憶のひとつは、小さな疑問にも真摯に答えてくださった各教科の先生方の姿です。授業はもちろん休み時間や放課後にも時間を割いてくださいり、知識を経由して世界の解像度が上がっていく楽しさを教えていただきました。

農学部への進学希望のきっかけは公民の授業で知ったTICADや京都議定書でした。大学卒業後は農業や幼児教育の仕事を経て、スポーツという世界共通の言語を切り口に子どもたちの環境作りに関わりたいと思うようになりました。今はサッカー本田圭佑選手の会社でプリスクールの設立運営をしています。

困難に面したりコンディションが上下したりする時があるのですが、清泉の先生方がそうであってくださったように、私も子どもたちと一緒に向かい合える大人でありたく心に留めています。清泉で過ごされる皆さんの日々が、それぞれにとって、良きものでありますように願っています。



School Life

One day at SEISEN



清泉生の一日の様子をご紹介します。
(*65分授業です)



[学校生活]



[施設紹介]

FACILITIES

清泉女学院は北条早雲が築いた玉緑城跡にあります。高台に建つオレンジ色のレンガの校舎が印象的です。教室はすべて南向きに配置され、一日中、太陽が明るく教室を照らします。7万平方メートルを超える自然豊かな環境で、生徒は今日も元気いっぱい学んでいます！



School Life

[学校生活]

Event Schedule [年間行事]

かけがえのない仲間たちと楽しく、
感動いっぱいの想い出を作ります。

1 学期

- | | |
|--|--|
| 4 始業式
入学式
新入生歓迎会
模試（中学）
生徒総会
理科野外学習（中3） | 6 模試（高1・2）
生徒総会
理科野外学習（中2）
GTEC（高2・3 希望者）
校内大学説明会（高校） |
| 5 オリエンテーションキャンプ（中1）
高校合唱祭
模試（高3）
創立記念日ミサ
中間試験
理科校内外学習（中1） | 7 ニュージーランド短期留学（高1 希望者）
バザー
期末試験
国語校外学習 歌舞伎鑑賞（高2）
大掃除
平和祈念ミサ
終業式
夏休み
模試（高1・2）
ICT 特別講座（中1・2）
夏期講座（中3・高校）
ライフオリエンテーション（中2）
ニュージーランド語学研修（中3・高1 希望者） |
| 8 ベトナムスタディーツアー（高1・2 希望者）
GTEC（高2・3 希望者） | |



2 学期

- | | |
|--|--|
| 9 始業式
模試（中学）
模試（高3）
清泉祭 | 12 中学合唱祭
GTEC（高2 希望者）
期末試験
大掃除
クリスマス会
クリスマスミサ
終業式
冬休み |
| 10 体育祭
模試（高3）
生徒総会
中間試験
ライフオリエンテーション（中1）
模試（高3）
模試（高1・2） | |
| 11 理科野外学習（高1）
模試（高校）
模試（中学）
卒業試験（高3） | |



3 学期

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 始業式
模試（高1）
模試（高2）
ニュージーランド短期留学（中3 希望者）
体育校外実習（高1） | 2 清泉インターナショナルスクール1週間
留学（中3 希望者） |
| 3 学年末試験
送別会
卒業式
生徒総会
特別授業
ライフオリエンテーション（中3）
修学旅行（高2）
My Story Project 発表会
大掃除
終業式
イングリッシュ・キャンプ（中1・2 希望者） | 体育祭実行委員会
毎年10月に行われる体育祭の企画・運営を行います。 |



Student Council [委員会活動]

学校生活は自主性・主体性を持って運営されます。

生徒委員会	放送委員会
選挙管理委員会	編集委員会
常任委員会	ICT 委員会
美化委員会	実行委員会
図書委員会	清泉祭実行委員会
保健体育委員会	体育祭実行委員会
福祉委員会	合唱祭実行委員会
ペルマーク委員会	



生徒委員会

学校生活全般に生徒の意見を反映させ、
生徒会の目的達成に務めています。



ICT 委員会

Chromebook の活用など ICT の利用を
推進します。



清泉祭実行委員会

毎年9月に行われる清泉祭の企画・運営を行います。



体育祭実行委員会

毎年10月に行われる体育祭の企画・運営を行います。



合唱祭実行委員会

合唱祭（中学・高校）の企画・運営を行
います。

Club Activities [クラブ活動]

同じ志を持つ仲間と出会える特別な場所・特別な時間です。



Sports [運動部]

器械体操部	テニス部
ソフトテニス部	バスケットボール部
ソフトボール部	バレーボール部
卓球部	陸上競技部
ダンス部	

E.S.S. (英語部)	写真部
演劇部	手工芸部
音楽部	書道部
化学部	生物部
華道部	美術部
管弦楽部	文芸部
軽音楽部	料理部

Culture [文化部]

- ◆演劇部
 - ・第 57 回神奈川県湘南地区高等学校秋季演劇発表会審査員特別賞
- ◆音楽部
 - ・全日本合唱コンクール全国大会金賞（中学）／銅賞（高校）
 - ・NHK 全国学校音楽コンクール全国大会奨励賞（中学）
- ◆硬式テニス部
 - ・冬季湘南地区高等学校テニス大会個人戦ブロック準優勝
 - ・神奈川県私立中学校テニス大会団体三位
- ◆ソフトテニス部
 - ・関東大会湘南地区予選会県大会進出
 - ・神奈川県私立中学校ソフトテニス女子一年生大会優勝
 - ・高校総体（インターハイ）湘南地区予選会県大会進出
- ◆ソフトボール部
 - ・神奈川県私立中体連春季ソフトボール大会準優勝
- ◆バレーボール部
 - ・湘南地区高等学校冬季バレーボール大会三位
 - ・関東カトリック学校バレーボール大会三位

School Uniform

[制服紹介]



◀制服の詳細は
こちらをご覧ください。



[夏服]

[盛夏服]
角襟

[盛夏服]
丸襟

[冬服]

[正装]

[冬服]
コート着用

[冬服]
プレザー着用



カーディガン着用

セーター着用

冬服

普段はベージュのブラウスと紺のジャンパースカートに、セーターやカーディガン、プレザーを着用します。入学式・卒業式・創立記念日のミサには、ジャンパースカートに茶色のストッキングを合わせる正装で参列します。

ネクタイ
毎朝ネクタイを結ぶのが、清泉生のルーティーンです。見た目にもきちんととした印象を与えます。

百合が入ったボタン



真冬には、学校の校章の百合が入ったボタンが特徴のコートを着用します。

夏服・盛夏服

5月～10月は夏服を着用します。夏服のブラウスは、白地に紺のピンストライプです。6月～9月には、丸襟（ギンガムチェック）と角襟（ストライプ）の、2種類のワンピースタイプの盛夏服を着用することができます。

エンブレム

角襟の盛夏服の胸ポケットには、エンブレムが刺繡されています。伸びていく枝のデザインが、夏を感じさせます。



丸襟



角襟



丸襟



アクセサリー

靴は茶色のローファー。冬期はソックスの代わりに黒タイツを着用することができます。バッグだけでなく、マフラーや手袋、傘なども自由です。

校章

清泉の姉妹校でも同じ校章を使っています。校章はバッジになっており、制服の胸のあたりにつけます。



ロゴ入りソックス



TOPICS!
2023年度より
スラックスが加わります!

ジャンパースカートと同じ色のスラックスは、ウォッシュブル素材。ベージュのブラウス+ネクタイによく似合います。夏も着用可能です。

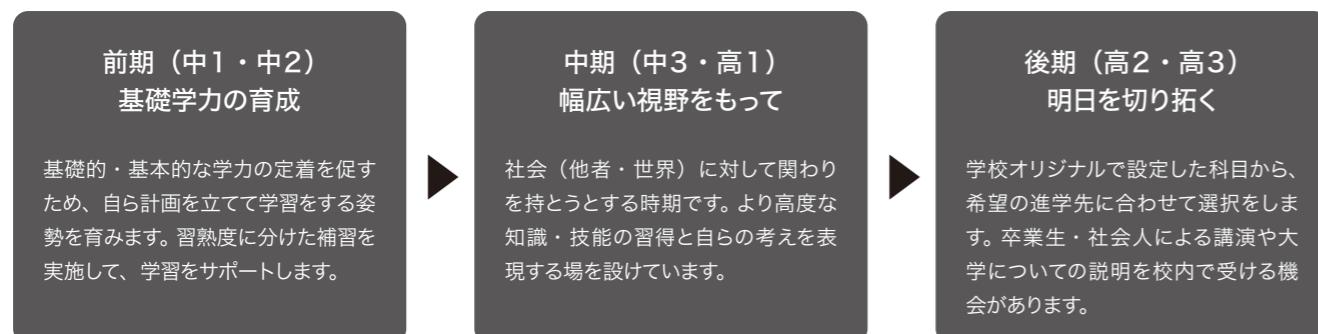
盛夏服、コート、セーター、カーディガン、スラックスは、任意購入です。



自由な通学バッグ

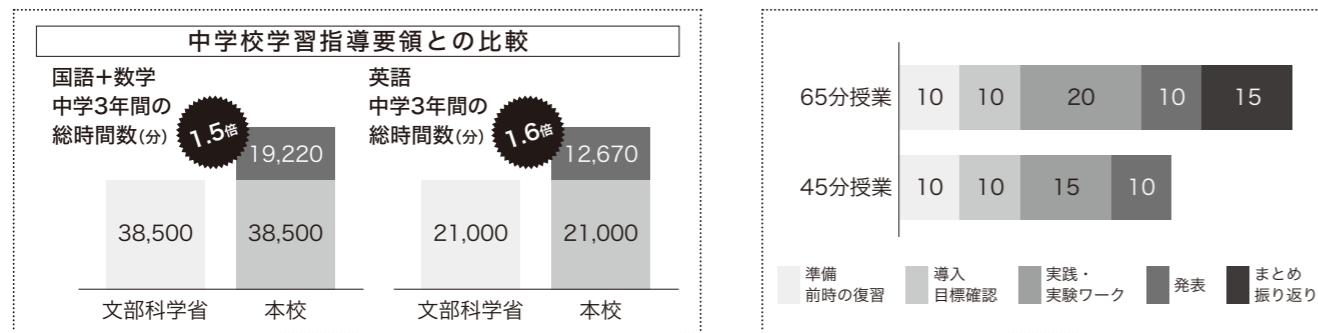
6年間の学習の流れ

充実したカリキュラムときめ細やかな指導が、P.5～12で紹介されている4つのスペシャルプログラムと重なることによって、主体的に力を伸ばそうとする生徒を育てます。



65分授業のメリット

本校では、2021年度より「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、授業時間を従来の1コマ45分から65分へ拡大しました。これにより、導入からまとめ、振り返りまでのつながりを重視した授業が実現しました。生徒が互いに意見を共有する時間を増やすことで、思考力や理解力の向上を目指します。ICT機器も活用することで協働作業を増やし、プロジェクト型学習を通して考える力を伸ばします。



国語・数学・英語は中3から高校の学習を始めます。国語では読解力だけでなく「書く力・話す力」を強化します。数学ではじっくりと粘り強く考える時間をつくり、最後までやり通す力と論理的思考力を育成します。英語は中学卒業時に英検準2級レベル、高校では大学受験に対応する英検2級以上のレベルにチャレンジできる力を養います。会話やプレゼンテーションなどの機会を多く持ち、英語による発信力を鍛えます。



土曜日の活用

土曜日は中学生・高校生が隔週で登校し、ライフナビゲーションプログラム（総合的な学習・探究の時間）に取り組みます。8時30分始業、11時30分終業の約3時間を作り活用し、福祉・多文化共生、進路・キャリア等についてじっくりと考えます。



中学生の学び

中学生では、「共に生きる」をテーマに、多文化理解や様々な障がい、差別、偏見について、当事者の方のお話や体験を通して考えます。また、My Story Project (P.10参照) に向けた探究の方法を学ぶワークショップなどを実施しています。



高校生の学び

高校生では、自分の生き方・ライフテーマについて考える活動を多く取り入れています。卒業生による大学受験アドバイスの他、外部の方による講演や、社会人の方からキャリア選択について伺うワークショップなどを実施しています。

カリキュラム

本校では、1日5時限（1コマ65分）の授業が行われています。A週とB週があり、異なる時間割で進行していきます。

中学1年生の時間割

A週

	月	火	水	木	金	土
1 8:55-10:00	理科	古典	数学	数学	音楽	※隔週登校 総合的な 学習・探究 の時間 8:30～11:30
2 10:10-11:15	英語	数学	英語	英語	表現	
3 11:25-12:30	現代文	地理	理科	地理	理科	
4 13:15-14:20	地理	倫理	家庭科	現代文	英語	
5 14:30-15:35	美術	体育	家庭科	体育	数学	

B週

月	火	水	木	金
理科	古典	数学	数学	音楽
英語	数学	英語	英語	表現
現代文	倫理	理科	英語 ※ネイティブ	理科
地理	地理	技術	現代文	英語
美術	体育	地理	体育	数学

中学1年生では、英語は2週間に9コマ（×65分=9時間45分）、数学は2週間に8コマ（×65分=8時間40分）の授業時間が設定されています。

理科・地理は複数の教員が担当し、それぞれ別の分野の授業をします。また、中学1年生より古典と表現（小論文などの文章表現）の授業が行われています。

中学のカリキュラム

※数字は週のコマ数

	宗教倫理	英語	国語	数学	社会	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	総合
中1	1	4.5	4	4	3	3	1	1	2.2	1.5	1.1
中2	1	4.5	4	4	3	3	1	1	2.2	1.5	1.5
中3	1	5	4	4	3	3	1	1	2.2	1	1.5

高校のカリキュラム

（■は選択科目）

※数字は単位数

	外国語		国語		数学		地歴・公民・宗教		理科		芸術		保健体育		家庭・情報		総合
高1	英語 コミュニケーション	3	現代の国語	2	数学I	3	地理総合	2	化学基礎	2	音楽 美術 書道	2	体育	3	情報I	2	1.1
	歴史総合	2	生物基礎	2	倫理特別講義	1	物理基礎	2	1	1		1		1.5			
	論理・表現I	2	言語文化	3	数学A	2	倫理特別講義	1	物理基礎	2		1		1		1	1.5

高2	英語 コミュニケーションII	4	論理国語	2	【文系】 数学II 数学B	4 2	宗教倫理	1	【文系】 化学 生物	4 4	【芸術コース】 音楽特別講義I 美術造形実習I	4	体育	2	家庭基礎	2	1
	論理・表現II	2	古典探究	2			公共	2									

高3	英語 コミュニケーションIII	4	論理国語	2	【文系】 数学特別講義I 数学特別講義II	2 4	宗教倫理	1	【文系】 理科基礎演習	4	【文系】 地理研究 日本史研究 世界史研究	4	【芸術コース】 音楽特別講義II 美術造形実習II	4	体育	2	1
	論理・表現III	2	古典探究	2			倫理特別講義	—									

本校では、高校2年次より文系（芸術コース含む）と理系に分かれます。高校2・3年生では、生徒の進路に合わせて様々な選択科目が用意されています。

昨今の多様化する大学入試に備え、小論文やデッサン演習などの授業は文系・理系に関わらず誰でも履修することができます。

Introduction of Department

国語科 Japanese

多様な国際社会を生きるために、他者を理解し、
自分自身を見つめ直す「力」を養います

『方丈記』の冒頭に「ゆく河の流れは絶えずして、またもとの水にあらず」とあります。すなわち、私たちが生きる社会は絶えず変化をしています。しかし、どんな時代においても、どんな国においても、他の人のコミュニケーションは不可欠です。人ととのコミュニケーションは「聞く・話す・読む・書く」のすべてが言葉を通して行われています。そして、私たちの言葉には、それを用いてきた我々の先人たちの喜び、悲しみ、痛みなどの情感や感動が集積されています。その先人たちが築き上げてきた伝統的な文化を理解・継承し、新しい文化を創造・発展させるためにも、国語の力は重要です。

国語は、様々な学問の基盤であり、自然科学の分野においても、その重要性は全く変わるものではありません。本校の国語の授業は、様々な学びを通じ、国語の力を伸ばしていきます。例えば中1から古典文法を履修し、一人で古文を読む力を養います。また昨今求められる物事や情報を多角度から検討し、論理的・客観的に理解する力、そして自分の考えを表現する力を育成します。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
口語文法基礎 諸句調べ 古典文法入門 小説・説明文精読 百人一首 書写 国語表現入門 国語表現応用	口語文法用語諸句調べ 古典文法基礎 隨筆・評論精読 小説精読 開き書き 短歌の創作 書写 国語表現応用	論理的文章の読み解き 慣用句・四字熟語 美文句法入門 古典文法完成 古文句法応用 俳句の創作 書写	論理的思考力の養成 現代文 ・最先端評論の読み解き ・近代以降の文学作品の読み解き ・文学とその時代背景の把握 古典 ・古典文学読み解き ・漢文読み解き	古典賞への理解 小論文(文系・理系)	
【中学生】 ■伝え合う言葉 中学国語1・2・3 [教育出版] ■解析古典文法 [桐原書店] ■みるみる覚える古文単語300 [いいいすな書店] ■TOP2500 [いいいすな書店]	【高校生】 ■現代の国語 [筑摩書房] ■読み深める現代文単語 評論・小説 [桐原書店] ■言語文化 [教研出版] ■論理国語 [筑摩書房] ■文学国語 [明治書院] ■古典研究 古文編 [桐原書店] ■古典研究 漢文編 [三省堂]	【中学生】 ■みるみる覚える古文単語300 [いいいすな書店] ■TOP2500 [いいいすな書店]			
【使用教材】					

数学科 Mathematics

「正確に処理する力・捉える力」を培い、
「課題を解決する力・未来を設計する力」を育てます

中学の数学では、数の世界の広がりを理解し、数の概念を育てています。数学の土台である正確な計算力と、関数や図形などの基礎的な知識や考察する力をつけるため、こまめに計算・確認テストを行い、長期休み後もテストを行っています。また、学び合いの中で、自分の考え方を伝える力と人の考え方を理解する力を育てます。中1の2学期から習熟度別授業を行い、さらに中2から2クラス3分割でクラスごとに意欲的に学習に取り組めるようにし、論理的思考力を育てます。高2からは進路に合わせたクラス編成となります。日々の学びを通して培われる「あきらめずに最後までやり遂げる力」は「問題を乗り越える楽しさ・喜び」につながります。そして、「課題を解決する力」は「自ら道を切り拓き、未来を設計する力」につながります。数学を学ぶことによって得たそれらの力を積極的に取り入れ、「将来の主体的な生き方」につなげていくことを目指します。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
中1分野 正の数と負の数 文字と式 1次方程式 不等式 比例と反比例 平面图形 空間图形 データの活用	中2分野 1次関数 三角形と四角形 图形の性質と合同 データの活用	中3分野 円 三平方の定理 データの分析	数学I分野 图形と計量 データの分析	数学II分野 式と証明 集合と命題 2次関数	数学III分野 (理系選択者のみ) 图形と方程式 複素数と方程式 関数 微分法と積分法
式の計算 連立方程式 不等式 平面图形 空間图形 データの活用	式の計算 图形の性質と合同 データの活用	式の計算 图形の性質 確率	平方根 関数と命題 2次関数	平方根 集合と命題 2次関数	関数 極限 微分法
【中学生】 ■これからの数学1・2・3 ■STEP演習 完成ノート1・2・3 【高校生】 ■数学I・A・II・B・III・C ■4STEP数学I・A・II・B・III・C ※使用教材はすべて教研出版	【中学生】 ■高校数学II [第一学習社] ■数学II [岩波新書] ■数学II [岩波新書] ■数学II [岩波新書] 【高校生】 ■数学II [岩波新書] ■数学II [岩波新書] ■数学II [岩波新書] ■数学II [岩波新書]	【中学生】 ■みるみる覚える古文単語300 [いいいすな書店] ■TOP2500 [いいいすな書店]			
【使用教材】					

社会科 Social Studies

情報を正しく分析し、世界に視野を広げ、民主的・平和的社会の実現に貢献できる人を目指します

本校の社会科が育てる生徒像は、日本や世界に対する見識と他者受容・異文化理解の心を持ち、健全な批判力を身につけ、一人の主権者としていかに社会と関わり貢献するかを考える人物です。そのため、中学では基礎知識の徹底に加え、图表から正確に情報を読み取る力、多角的な視点で物事を捉える力、考察したことを正確に表現する力を身につけます。高校では社会で起きていることへの正しい知識と教養を持ち、グローバル社会で関わる様々な人のアインデンティティを尊重できるようになることを目指します。具体的に、社会科では6年間を通して「本物に触れる」「正しく理解し、考える」「発信する」機会を多く設けています。例えば、中1からChromebookを活用し、グラフや図を自らの手で作成することで読図力を養ったり、スライドを利用して発表活動がさかんに行われたりしています。また、玉縄城跡という本校の立地を生かしたフィールドワークや、現役の国会議員から直接話を聞く機会もあります。授業はグループワークが多く、コミュニケーション力や判断力、リーダーシップなど、社会科の枠を超えた幅広い能力を伸ばします。

シラバス	中1	中2	中3	高1	高2	高3
	地理 ・世界地理 ・日本地理 ・SDGsに関する学習と世界遺産に関連する学習	歴史 ・日本史 ・世界史	公民 ・現代史 ・公民分野 ・民主政治のしくみ ・経済のしくみ ・国際社会のしくみと課題	歴史総合 地理総合	公共 ・世界史探求 日本史探求 地理探求	政治経済 世界史B研究(文系) 日本史B研究(文系) 地理B研究(文系)
	【中学生】 ■中学生の地理 [帝国書院] ■中学歴史 日本と世界 [山川出版社] ■新しい社会公民 [東京書籍] ■新しい社会地図 [東京書籍] ■世界遺産100 [世界遺産アカデミー] ■明解世界史図説エスカリエ [山川出版社]	【高校生】 ■つながる歴史 [浜島書店] ■新国語 [浜島書店] ■明解世界総合 [帝国書院] ■詳説世界史 [山川出版社] ■詳説日本史 [山川出版社] ■新公共 [第一学習社]	【中学生】 ■地理総合 [二宮書店] ■地理探求 [二宮書店] ■詳説高等学校地理 [帝国書院] ■明解世界総合 [帝国書院] ■詳説世界史 [山川出版社] ■詳説日本史 [浜島書店] ■詳説新日本史料集成 [第一学習社]	【中学生】 ■中学生の地理 [帝国書院] ■中学歴史 日本と世界 [山川出版社] ■新しい社会公民 [東京書籍] ■新しい社会地図 [東京書籍] ■世界遺産100 [世界遺産アカデミー] ■明解世界史図説エスカリエ [山川出版社]	【高校生】 ■地理総合 [二宮書店] ■地理探求 [二宮書店] ■詳説高等学校地理 [帝国書院] ■明解世界総合 [帝国書院] ■詳説世界史 [山川出版社] ■詳説日本史 [山川出版社] ■新公共 [第一学習社]	【中学生】 ■地理総合 [二宮書店] ■地理探求 [二宮書店] ■詳説高等学校地理 [帝国書院] ■明解世界総合 [帝国書院] ■詳説世界史 [山川出版社] ■詳説日本史 [浜島書店] ■詳説新日本史料集成 [第一学習社]

理科 Science

本物を見ることで、科学的に探究する力を養い、「自然」と「命」を尊重する心を育てます

本校の理科は、本物を見たり触れたりして確かめながら学ぶことを大切にし、特に中学生では、実験や観察を多く取り入れた授業を展開しています。実験・観察後には、検証・考察・まとめを行い、レポートを作成することを通して、科学的思考力・表現力を身につけることを目標にしています。例えば中1では、本校の豊かな自然環境を活かし、校内に生育しているサクラ、タンポポ、シダ、コケなどの実物の観察を通じて、生物を見る目を養います。また、校内のタンポポの種類とその数、生育環境との関係を調査し考察をすることで、科学的な探究の方法を学びます。その他の中学生の実験でも、高校で学ぶ内容を取り入れながら考察していくことで、物事の本質を科学的な視点でとらえる力を養っています。高校ではより専門的に学習を進めていきます。高1では全員が物理基礎、化学基礎、生物基礎を学び、高2からはそれぞれの進路に合わせた科目を選択していきます。

シラバス	中1	中2	中3	高1	高2	高3
	身近な物理現象 身の回りの物質 いろいろな生物とその共通点 生物の体のつくりと動き 大地の成り立ちと変化 野外学習 (箱根)	電流とエネルギー 化学変化と原子・分子 火山と地震 気象とその変化 生物の連続性 自然と人間 野外学習 (三浦半島) 生物と遺伝子 (生物基礎)	運動とエネルギー 化学変化とイオン 生物の体のつくりと動き 大地の成り立ちと変化 野外学習 (箱根)	物理基礎 ・物体の運動とエネルギー ・さまざまな物理現象とエネルギーの利用 化学基礎 ・元素と化合物 ・物質の構成 / 物質の変化 生物基礎 ・生物の多様性と生態系 ・生物の体内環境の維持 ・生物の多様性と生態系 野外活動 (真鶴・箱根)	物理 ・化学 物理/生物 (選択) 文系 化学/生物 (選択可)	物理 (理系) 物理研究 (理系) 化学特別講義 (理系・文系) 生物 (理系・文系)
	【中学生】 ■未来へひろがるサイエンス1・2・3 [啓林舎] ■高等学校新物理基礎 [第一学習社] ■生物基礎 [啓林舎] ■理科資料 [とうほう] ■新中学問題集 [教育開発出版] 【高校生】 ■高等学校新物理基礎 [第一学習社] ■高等学校物理 [第一学習社] ■化学基礎 [教研出版] ■化学 [教研出版] ■生物基礎 [啓林舎] ■生物 [啓林舎] ■セミナー物理基礎+物理 [第一学習社] ■化学基礎+化学 [第一学習社]	【中学生】 ■高校数学II [岩波新書] ■新国語 [浜島書店] ■明解世界総合 [帝国書院] ■詳説世界史 [山川出版社] ■詳説日本史 [浜島書店] ■詳説新日本史料集成 [第一学習社]	【中学生】 ■生物基礎 [啓林舎] ■生物 [啓林舎] ■セミナー物理基礎+物理 [第一学習社] ■化学基礎+化学 [第一学習社]	【中学生】 ■生物基礎 [啓林舎] ■生物 [啓林舎] ■セミナー物理基礎+物理 [第一学習社] ■化学基礎+化学 [第一学習社]	【中学生】 ■生物基礎 [啓林舎] ■生物 [啓林舎] ■セミナー物理基礎+物理 [第一学習社] ■化学基礎+化学 [第一学習社]	【中学生】 ■生物基礎 [啓林舎] ■生物 [啓林舎] ■セミナー物理基礎+物理 [第一学習社] ■化学基礎+化学 [第一学習社]

Focus on!!

◆世界遺産 ×SDGs チャレンジ (中1～高2)

中1の地理では、年間を通して世界遺産学習に取り組みます。それとの世界遺産と関わる環境問題や人権問題、都市開発問題などとSDGsとを結び付け、課題解決に向けた実例や方法を探します。2022年には、世界遺産検定協会主催のコンテストにて、最優秀賞および優秀賞を受賞しました。

◆世界史 9コマ劇場 (中2)

夏休みの課題では、世界史に登場する偉人の中から興味のある人物を1人取り上げ、その生涯や実績を9コマで表現します。普段の授業とは違った切り口で歴史の奥深さに触れるとともに、物事を他者に伝わりやすくまとめ、発信する力が養われます。

◆株式学習ゲーム (中3・高2・高3)

金融教育の一環として「株式学習ゲーム」を導入しており、株式売買のシミュレーションから投資について学びます。ゲーム内で取引される株式は実在する会社のものであり、経済がどのように動いていくのかを学びます。

Introduction of Department

音楽科 Music

音の世界を楽しむクリエイティブな時間を過ごします

中1	中2	中3	高1	高2	高3
枚歌 唱歌 合唱 樂曲 樂典 樂曲鑑賞 合唱祭課題曲・自由曲 ハーモニカ・コーラス	歌唱 器楽 樂曲 樂曲鑑賞 合唱祭課題曲・自由曲 ハーモニカ・コーラス ロッキン「信仰」「希望」「愛」	歌唱 器楽 樂曲 樂曲鑑賞 合唱祭課題曲・自由曲 ハーモニカ・コーラス ロッキン「信仰」「希望」「愛」	グレープ演奏 发声訓練・歌唱 樂曲 樂曲鑑賞 合唱祭課題曲・自由曲 ロッキン「信仰」「希望」「愛」	音楽大学などを志望する生徒向けプログラム 古典 ヨーロッパ 音楽史 聽音 講堂での試演会	音楽大学などを志望する生徒向けプログラム 古典 和声 新曲詠唱・ソルフェージュ 聽音 講堂での試演会

美術科 Arts

美術文化を楽しみ創作する喜びと、自己を表現する力を育てます

中1	中2	中3	高1	高2	高3
鉛筆デッサン 粘土による彫刻 マークのデザイン 木彫 鑑賞	自画像 うちわのデザイン ボスターのデザイン 粘土による彫刻 鑑賞	工芸制作(木工など) 想像画 創作絵本 鑑賞	平面構成 模写 立体制作(紙などによる) 自画像 鑑賞	美術大学などを志望する生徒向けプログラム 鉛筆デッサン (石膏像・静物・構成・想定など) 色彩表現 頭像彫刻 版画(カラグラフ) 鑑賞 日本画制作 パッケージデザイン	美術大学などを志望する生徒向けプログラム 鉛筆デッサン (石膏像・静物・構成・想定など) 色彩表現 頭像彫刻 版画(カラグラフ) 鑑賞 日本画制作 パッケージデザイン

保健体育科 Physical & Health Education

健康の増進、生涯を通じて運動に親しむ力を育てます

中1	中2	中3	高1	高2	高3
調和のとれた生活 心身の発達と心の健康 器械体操 バスケットボール バレーボール ダンス サッカー 武道(空手) 陸上競技 運動やスポーツの多様性	生活習慣の健康への影響 けがの防止と応急手当 陸上競技 ダンス サッカー 武道(空手) バスケットボール バレーボール 運動やスポーツの効果	感染症予防と健康を守る社会の取り組み 環境の健康への影響 器械体操 バスケットボール バレーボール 陸上競技 ダンス サッカー 武道(空手) バスケットボール バレーボール 器械体操 运动やスポーツの効果	現代社会の健康 安全な社会生活 バスケットボール バレーボール 陸上競技 ダンス 体づくり スポーツの発展	生涯を通じる健康 健康的な環境づくり バスケットボール バレーボール テニス(バドミントン) 陸上競技 体づくり スポーツの発展	バスケットボール バレーボール バドミントン(卓球) テニス サッカー ダンス 豊かなスポーツライフの設計

技術・家庭科 Industrial Arts & Home Economics

自ら創造し、生きる力を育てます

中1	中2	中3	高1	高2	高3
家庭と家族環境 消費生活と環境 情報の技術 材料の加工 食生活	住生活 衣生活 乳幼児の生活	エネルギー変換 生物育成 情報の技術		人の一生と家族 食生活 衣生活 消費生活 住生活 ホームプロジェクト	

情報科 Information Study

情報社会を生き抜く力を身につけます

■最新 情報 I [実教出版]

特色ある学び



空手集団演武

体育の武道では、本校出身の元日本代表選手の指導のもと、空手を学びます。型の練習を通して、精神的な成長も見られます。授業の最後には、保護者が参観する中で、学年全体で迫力ある集団演武を披露しています。



全日本学生選手権4連覇、2006年アジア競技大会優勝、2008年全日本空手道選手権優勝。



タンボポ分布調査～校内自然観察～

本校の理科では、校内の豊かな自然環境を余すところなく活かした授業が行われています。中1の4~5月には、在来の植物であるカントウタンボポと外来植物のセイヨウタンボポの特徴を観察した後、学校の敷地内でそれぞの分布域を調査していきます。仮説を立てところから始まり、検証・考察までをまとめた科学レポートを、協働的な学びを通して作成していきます。



玉縄城フィールドワーク～地理×歴史～

本校は、北条氏が築いた玉縄城の跡地に位置しています。中1では、玉縄城と北条氏をめぐる歴史を学び、実際に地形図を広げながら城跡や校外を歩くことで、玉縄城が難攻不落だった理由を地形的な観点から探ります。また、三角点や庚申塔などの実物を見て、地域の歴史・文化への理解を深めたり、地形図の段彩や歩いたルートの書き込みなどを通して、資料を活かす技術を身につけたりします。中2では、希望者対象に当時の地形が遺る跡地や、出土品が展示されているお寺を巡ります。

課外活動



中高生AI倫理会議

この会議は、大間の本質を理解する倫理の授業を機に、人間とAIとの共存について様々な人と意見交換したいという気持ちを持った生徒が発案し、2016年度から始まりました。

毎年一度、他校にも呼びかけ2020年度からはZoomで開催しています。会議ではAIに関する倫理憲章を作成し、内閣府に提出して担当の方々より意見をいただいている。



模擬裁判選手権

模擬裁判は、1つの事件を題材にして参加校が検察・弁護のチームを組織し、証人尋問や論告、弁論などを行う大会です。実際に法律実務家の方の協力を得ながら、毎年多くの高校生が挑戦しています。本校はこれまでに、神奈川県予選優勝、関東大会出場の実績があります。



Seisen Peace Project

Seisen Peace Projectは、授業の枠を越えて平和について考え、実際に行動に移したいという生徒の気持ちからスタートしました。これまで「ジェンダー」「ロシアのウクライナ侵攻」「環境問題」など多岐にわたるテーマについて考え、リサイクル活動や募金活動などを行っています。

学習サポート

将来どのような進路を選択しても、その根幹をなすのは基本的な学力です。清泉には、学習を習慣化して基礎学力を確立し、発展的な学びにスムーズに繋げられるよう、様々なサポート体制があります。

◆学習の記録

中1と中2は、毎日の学習を清泉オリジナルの冊子に記録し、週1回、担任に提出します。担任や補佐の教員、保護者から、温かい励ましの言葉やアドバイスをもらしながら、PDCA（Plan Do Check Action）サイクルを身につけます。教員と保護者がともに生徒の成長を見守るツールとなっています。



◆習熟度別授業

英語は中1の4月から3段階、中3からは4段階に分け、きめ細やかな授業を展開しています。数学は中1の2学期から習熟度別に、さらに中2からは2クラス3分割、また言語文化（古典）は高1で習熟度別に、高2・3では1クラス2分割とし、さらなる知識の定着と発展を図ります。



◆チュータープロジェクト

隔週の土曜日午前中、本校卒業生（大学生）が、自習する中学生の質問に答えたり、分からぬところを教えたりして学習を支援するプロジェクトです。指導教科は国・数・英が中心ですが、試験前の週などは生徒の要望に応じて理科や社会にも対応しています。予約制ではなく、いつからでも参加可能です。進学先の大学の話を聞くことができます。

◆中学生補習

定期試験の成績が基準に達しなかった中学生は、平日の放課後に開講される無料補習の対象となります。授業内容の再確認や演習だけでなく、確認テストの再試や解き直しなどを通じ、分からぬ部分を無くして次の単元に進めるよう支援しています。



◆模試の活用

中学生から年2回、全員に模擬試験を実施し、学年の特徴や課題を客観的に把握するよう努めています。学習課題だけではなく、その具体的な解決策を見つけるために、生活に関するアンケートも実施し、保護者会や面談でフィードバックしています。模擬試験の前には各教科の過去問に取り組む機会を設けます。演習を重ねることで、授業で学んだことがどのように生かされているのか、相手に伝わる解答を書くためにはどうしたらよいのかを体験的に学ぶことが出来ます。



◆自習スペースの開放

平日 18 時 30 分まで利用できる自習室※や、図書館の個人学習用机のほか、各教科の研修室が並ぶオープンスペースなど、自習で使用できる場所が校内のいたるところにあります。

毎日、始業前や放課後の時間帯には、課題に取り組む生徒や教員に質問したり面接練習などを行ったりしている生徒の姿が見られます。

※平日 17 時～18 時 30 分は高校生のみ利用可能。

土曜日は、中高ともに 8 時～16 時まで利用可能です。

挑み続ける生徒たち

清泉女学院には、授業や課外活動を通してさらなる高みを目指し挑戦する生徒が多くいます。また、勉学と両立しながら学び事を続け、優秀な成績を取める生徒もいます。ここでは、2022 年における生徒たちの挑戦の一端をご紹介します。挑み続ける生徒たちの姿にご注目ください。

模擬国連を通して見えた新しい世界



中3 Oさん

2022年ジャパンメトロポリタン
模擬国連大会
Best Position Paper 受賞

世界でおきている紛争や難民問題の話を聞き、国連の仕組みやプロセスを知りたいと思うようになりました。小さい頃から英語を話す事が得意だったので、模擬国連に参加してみました。準備にたくさんの時間がかかりますが、一国の大使になりきり担当国の国益と国際益を考えながら他国と交渉することで、新たな視点や学びを得ています。



高1 Sさん

創作を支えたのは、些細な経験だった

2022年度神奈川県高校文芸
コンクール高文連会長賞優良

はじめは気の進まない執筆活動でしたが、大好きな日記を書くように口語で書き始めたところ書きたいことがスラスラ浮かんできました。神社で感じた自然の温かさをどう表現しようかと話を練っていると、発想の多くは、些細な経験や記憶に起因していると気づきました。どんな小さな経験も自分の創造力を支える力として活きているのだと思います。



高2 Nさん

ボランティア団体
「Update」代表

ボランティア団体「Update」を立ち上げ、フードバンクへの協力や被災地支援の物品販売などを行いました。主体的に活動することで、他の社会問題にも目を向けられるようになりました。学生でも社会貢献の機会があると気付くことが出来ました。今後は自分にできることを増やす、多方面への挑戦を続けたいと思っています。



高3 Nさん

将棋の「歩」み、未来へ



高3 Nさん

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会
第58回全国高等学校将棋選手権大会
(女子個人) 優勝
第26回全国高等学校将棋女子選抜大会優勝

幼いころから負けず嫌いだった私は、運の要素がない将棋にどんどんのめり込んでいました。将棋を約8年間続けてきて学んだこと、それは「努力した分だけ自身に繋がる」とことと「負けをしっかりと認めて自分が成長する」ことです。将棋に打ち込んだ経験を糧に、将来活躍できる医師を目指して、より一層学業に励みたいと思います。



元中学音楽部部長高1 Oさん

清泉サウンドを響かせる喜び

2022年全日本合唱コンクール金賞
NHK 全国学校音楽コンクール
全国大会奨励賞

昨年度はコロナや世界情勢など不安の多い一年でしたが、それを乗り越えて紹介を深め、2つのコンクールで全国大会に出場できました。会場の雰囲気に圧倒されながらも、自分達の声を会場で響かせることは大きな喜びでした。舞台から見た景色の輝きは忘れられません。大会に向けて切磋琢磨した時間は、私達の一生の宝物です。



元ソフトボール部部長高3 Hさん

挑み続けた一年、チームの笑顔が原動力

湘南地区高等学校ソフトテニス
大会(団体) 1位

どこまで部活の活気を取り戻せるか、それが部長の私にとっての課題でした。コロナ禍で、様々な企画をできる形になるまで熟考する毎日。そして合宿、他校との練習試合、清泉杯などを実現したのです。リスクを伴う責任は重かったですが、楽しそうな部員の姿が私の原動力でした。今後は培われた企画力を活かし挑戦し続ける大人になりたいです。



元ソフトテニス部部長高3 Kさん

「仲間から学ぶ」新しいリーダー像

神奈川県私立中体連春季・秋季
ソフトボール大会準優勝

私は部長になり、一年間、リーダーの理想像と自分のギャップに悩みました。限られた自分にできることを最大限やろうと思えた時から部全体を見るようになりました。そんなとき、後輩から学ぶことが非常に多いことに気づき、学ぼうとする謙虚な姿勢を持続続けることが自分を常にアップデートしてくれるのだと感じました。



元ソフトボール部部長高3 Hさん

For Returnees

帰国生について

帰国生試験について

本校の帰国生試験は、試験科目によって A / B の二種類に分かれています。

出願資格は、1年以上海外に在留している上で、以下のいずれかを満たしていることが条件となります。

① 2024 年 3 月、小学校（日本人学校小学部を含む）を卒業見込みの女子、または、海外の学校で 6 年間の過程を修了見込み、及び修了した女子。

② 既に帰国している場合は、3 年生の 4 月以降に国内の小学校に転・編入学していること。



2024 年度 帰国生募集要項

詳細は 8 月以降の HP をご覧ください

A 方式

- 日本語による作文 (45 分)
- 算数 45 分 100 点
- 面接 10 分

B 方式

- 日本語による作文 (45 分)
- 英語 45 分 100 点 (英語の難易度は英検 2 級程度)
- 英語による面接 10 分
- ◆ B 方式の合格者には、ARE (Advanced Returnees' English) クラスが用意されています (次ページ参照)

試験種別	帰国生 1 期試験	帰国生 2 期試験
募集人員	15 名程度	
試験日	2023 年 12 月 9 日 (土)	2024 年 1 月 6 日 (土)

2023 年度 帰国生試験入試結果

	志願者数	受験者数	合格者数
A 方式	16 名	14 名	10 名
B 方式	11 名	11 名	7 名

※ 2023 年度入試では海外在住者専用のオンライン入試も実施しました。

《2023 年度帰国生入試受験生の在住エリア》(50 音順)

- 【アジア】インド・シンガポール・タイ・台湾・中国・マレーシア
- 【ヨーロッパ】イギリス・ドイツ・ロシア
- 【北中南米】アメリカ・ブラジル・メキシコ

Q & A

Q 帰国生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生（国内生）と異なっていますか？

A 同じです。姉妹校である清泉小学校からの内部進学生、一般入試で入学てくる生徒、帰国生がすべて同じホームルームで勉強しています。お互いが良い刺激となるようにと考えております。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか？

A 希望者は土曜日に用意されている日本語の特別クラスを受けられます。他に平日の放課後に全ての生徒を対象とした、定期試験対策用の補習があります。また、授業内でも小テスト等、きめ細かい指導を行っています。

Q 帰国生に望む「海外で学んできたほしいこと」は何ですか？

A 情報の多い時代ですが、実際に体験できるということは大変貴重です。海外での生活経験を通して養われる広い視野、積極性、異文化理解などは誰でも持つことができるわけではありません。

Q 入学した帰国生を指導する上で気をついていることは何ですか？

A 帰国したばかりで日本の生活に慣れない方にも、安心して学校生活を過ごせるように心配っています。一人ひとりの海外での体験を尊重し、クラス・学年でお互いが認めあえるように担任、担任補佐、学年担当者が気をつけて見守るようにしています。またいつでも相談しやすい環境を整えています。

Q 帰国生としての経験が生かせる場はありますか？

A 発表活動の場が数多く用意されており、海外の経験や、経験を活かしたプレゼンテーションをする機会があります。また、模擬国連で活躍する生徒もいます。

Q 帰国生試験で入学した生徒の進学先を教えてください。

A 進学先はさまざまです。文理選択も人によって異なります。国公立大医学部に進学した人もいれば、得意な英語を活かして早・慶・上智など難関大学に進学した人も多くいます。



A 方式

高校 2 年 O さん

私は幼稚園の年長から小学 5 年生まで香港で生活していました。幼稚園はローカル園、小学校は日本人学校でした。香港は広東語と英語が公用語ですが、他国からのヘルパーさんも多く、いろんな人種を目にし、様々な言語を耳にします。滞在中に東南アジア諸国へ何度も訪れたことも貴重な経験でした。清泉では E.S.S. に所属し、英語劇の脚本を作り演技の練習をしています。顧問のネイティブスピーカーの先生とお話しする機会も増えました。東南アジア諸国への関心もあり、校外のオンラインプログラムにも参加したり、中高一貫校ならではの有意義な学校生活を送っています。授業ではグループワークやプレゼンテーションの機会が多く、皆で助け合いながら学びを深めていくことができます。香港の雑踏とした街並みや生活も魅力的ですが、自然豊かな校舎での学び、富士山を望み日本の四季を感じることができます。清泉は、とても心地よい場所です。

ARE (Advanced Returnees' English) とは？

ARE とは、帰国生試験 (B 方式) およびグローバル入試合格者の中 1・2 を対象とした英語の少人数特別授業のことです。週 4.5 時間の英語の時間すべてで実施されます。担当するのは、文法などを確認するための時間を除き、すべてネイティブスピーカーの教員です。ネイティブスピーカーの教員担当の授業では、読み書きのほか、ディスカッションやプレゼンテーションなども積極的に取り入れています。これらはすべて、

海外で身に付いた生きた英語力を伸ばすハイレベルな授業です。中 3 からはハイアドバンストクラスに属し、習熟度の高い一般生とともに学びます。ハイアドバンストクラスでは、他のクラスよりもネイティブスピーカーの担当時間が多く、日本人教員担当時間も含めて全てオールイングリッシュで授業を進めます。



外国語科
Benjamin Johnson

Seisen's ARE program is an advanced English class designed to take your English skills to an even higher level. Like many classes, we will practice reading, writing, speaking, and listening. But one thing that makes this class different is we don't just study English. We use English to learn interesting things about the world around us. In that way, you will continue to improve your English ability and expand your vocabulary like students in an English speaking country.

You will read novels and do research projects, write essays and do presentations. Creative projects, like making an original skit with your classmates, is another fun part of ARE classes. ARE students also enjoy playing games and doing problem solving activities and team building activities in English. One of the best things about ARE classes is the students you will meet and the good friends you will make. Many students in these classes have lived in different countries around the world. This is great because by exchanging ideas and cultural experiences with your classmates, you will learn even more about the world and gain a better understanding of other cultures.

If you want to continue learning English in a fun and challenging environment, please join us at Seisen in the ARE class!

ARE 受講生の声

1. What have you learned, or what kind of activities have you done so far in ARE classes?

(ARE の授業ではこれまで何を学んできましたか。また、どんな活動をしてきましたか。)

■ We read books and did a play about the book. We sometimes did some presentation with slides too. We also played some games. Most of the lessons are group work so I can get to know my classmates even more.

(本を読んだり、その本について劇を作りました。時々スライドを使って発表もしました。ゲームもしました。授業のほとんどはグループワークなので、クラスメートについてより知ることができます。)

■ We have learned constellation in English. We've read books and talked about them with our classmates too.

(英語で星座を学びました。本を読んでクラスメートと話したりしました。)

■ In class we read books, have discussions (about the books), play games and study grammar.

(授業では本を読んだり、(読んだ本について) 話したり、ゲームをしたり文法を学んだりします。)

■ I learned a lot of grammar that I wasn't very sure of and because of this class I'm able to keep a high grade on English.

(はっきりとは分かっていなかった文法をたくさん学びました。この授業のおかげで、英語では良い成績を保つことができています。)

■ I think my classmates are very friendly and funny. ARE class is VERY fun. The teachers are very kind and friendly too. We learn lots of words we don't know. We talk in English of course and that's why I'm able to keep my English speaking level up.

(クラスメートと本について話すことで、読むことがより楽しく、面白くなります。また、本について話して意見を共有することで、本をより良く理解できるようになります。)

■ I live in the United States for about six years. At first, I had some trouble communicating with people. But as the years passed, I started to memorize words and listen to people all around me. The experience of living abroad is why I now have my ability in English. But the biggest thing I got is confidence. In America I had to do a lot of presentations in class. That allowed me to form my own opinions. In ARE we play games to deepen our understanding. The good point of this school is not only our ARE, but the teachers that work here. Every teacher is very fascinating, and they all have different types of lessons. Studying at Seisen has become a fun thing in my life.



B 方式

中学 2 年 I さん

Career Status

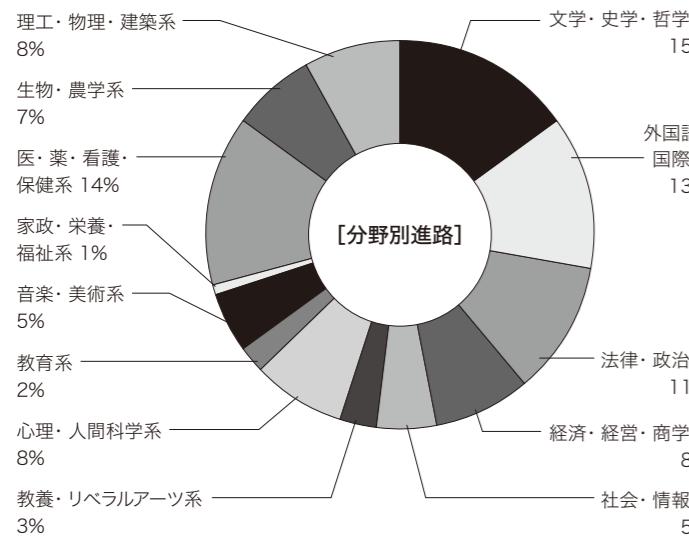
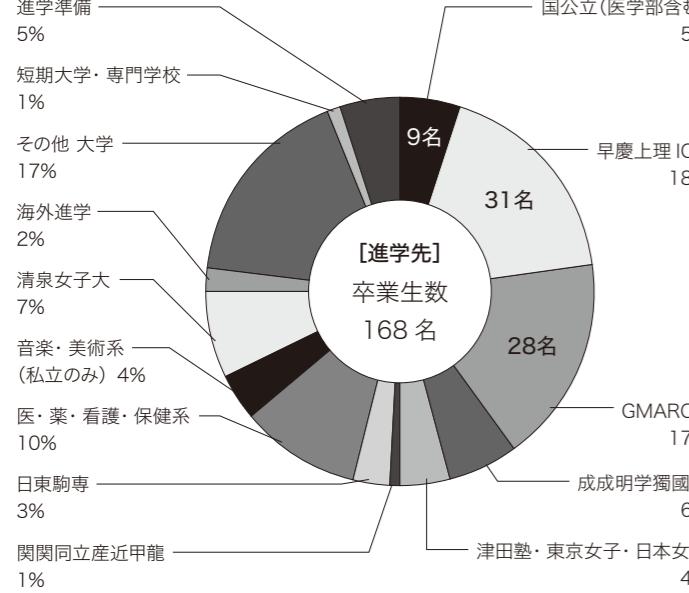
進路・合格実績

本校の在校生は、理系学部、文系学部、芸術系学部や看護・福祉系学部など多くの分野に興味を持っています。国公立大学、難関大学、医学部、海外大学等への進学を志す生徒も多くいます。授業時間を確保し、生徒が自ら考えることができる基礎力をつけ、紹介したスペシャルプログラムを通して、興味関心のアンテナを広げています。進学を希望する生徒が多い大学の関係者を本校に招いたり、大学入試に向けた説明会を学年毎に定期的に実施したりすることで、より高い目標に向かう姿勢を身につけます。

これからの社会に向けて育成すべきは、「何を知っているか、何ができるか（個別の知識・技術）」「知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」「どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか（学びに向かう力や人間性等）」ということです。何をどのように学んでいくか、そして学んだことを将来どのように生かしていくかを考えることは今まで以上に重要になっています。そこで社会の中でどのように生きていきたいかを考えるような進路ガイダンスも行っています。

2022年度 卒業生の進路

(2023年3月23日現在)



進路指導・研究部長
橋本泰久



主要大学への過去3年の合格実績

(2023年3月23日現在・既卒生含む)

国公立（抜粋）

大学名	2023	2022	2021
東京		3	
一橋	1		
東北		1	
筑波		1	
国際教養	1		
お茶の水女子		1	
東京農工	1		
東京外国語	1		
東京海洋	1		
東京医科歯科		1	
大阪			1
秋田	1(医)		
静岡	1		
信州		2	
東京藝術		1	3
東京都立		1	1
横浜国立	1		
横浜市立	2	3(医)	2

私立・その他（抜粋）

大学名	2023	2022	2021
慶應義塾	9	13	8
早稲田	7	14	4
上智	23	24	18
東京理科		3	1
国際基督教		1	
明治	17	20	9
青山学院	13	17	12
立教	16	22	14
中央	13	7	5
法政	12	16	12
学習院	12	2	7
成城	9	6	13
成蹊	2	1	
明治学院	19	23	15
國學院	4	7	1
津田塾	2		2
東京女子	8	2	7
日本女子	20	5	8
同志社	2		
立命館			3
近畿	1		1
日本	5	6	7
東洋	7	15	2
駒澤	2	5	2
専修	5	2	1
麻布	1	4	1
順天堂	2	7	
東京都市	1	5	4
東京農業	5	9	7
北里	8	6	3
東京医科		1	
東京慈恵医科大学		1	
東京女子医科大学		2	2
東京薬科		8	1
東邦	2	1	2
日本医科大学		1	
防衛医科大学校	1		
国立音楽		1	1
東京音楽	1	2	
女子美術	1	4	2
多摩美術	1	3	3
武蔵野美術	3	3	2
The University of Melbourne	1		
清泉女子	31	28	40
(うち高大接続入試)	(24)	(17)	(23)

様々な推薦入試

昨今の大学入試では、推薦入試（総合型選抜・公募推薦）による入学者の割合が増加傾向にあります。本校でも、様々な推薦入試によって進学を決める生徒が増えています。推薦入試で大切なことは、「高校生活で学んだことを将来どのように生かしたいか」が明確であることです。中学・高校と6年間の伸び伸びとした学習環境で、勉強のみならず様々な活動に積極的に参画したり興味を持って行動したりしたことがこの入試制度では活きてきます。

総合型選抜・公募推薦の主な合格実績（過去3年間）

国公立：

国際教養・筑波・東京（理I）・東京都立・横浜国立・横浜市立（医）

私立：

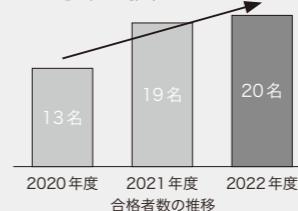
青山学院・麻布・慶應義塾・国際基督教・昭和（薬）・成城・聖マリアンナ・順天堂・成城・多摩美術・中央・津田塾・東京女子・東京音楽・東京歯科・東京都市・東京農業・東京薬科・法政・明治・明治学院・立教・立命館・立命館アジア太平洋・早稲田

2022年度
主な指定校推薦一覧

慶應義塾	5	東京女子	3
上智	1	日本女子	3
東京理科	2	立命館アジア太平洋	2
明治	2	東京都市	17
青山学院	8	日本	2
立教	3	東海	6
中央	6	北里	4
法政	1	東京薬科	2
学習院	7	日本赤十字看護	1
明治学院	6	横浜市立	2
津田塾	1	清泉女子	人数制限なし

上智大学力トリック高等学校特別入学試験

カトリック校のつながりを活かした入試で、日本カトリック学校連合会に加盟する高等学校在籍の高校3年生が出席できる総合型入試です。志望理由書の提出、学科試験と面接試験、学部によってはレポート等特定課題の提出により、11月頃に合否が決まります。本校は例年高い合格率を誇り、学年の1割以上が進学しています。



■大学

神学部／文学部／総合人間科学部／法学部／経済学部／外国語学部／総合グローバル学部／国際教養学部／理工学部

■大学院

神学研究科／文学研究科／実践宗教学研究科／総合人間科学研究科／法学研究科・法科大学院経済学研究科／言語科学研究科／グローバル・スタディーズ研究科／理工学研究科／地球環境学研究科／応用データサイエンス学位プログラム

姉妹校 清泉女子大学 Seisen Universityへの推薦

姉妹校高大接続入学試験

一定の出願条件を満たした高3は、この入学試験を使い、優先的に12月中に清泉女子大の合格を確保できます。その上で、他大学を受験でき、その結果次第で清泉女子大の進学を辞退することもできます。

姉妹校推薦

校長の推薦を受けた者が人数制限なく進学することが出来る制度です。（一部の学部では、外国語検定の条件があります。）

清泉女子大学について

本校の姉妹校、清泉女子大学は五反田駅から徒歩10分、品川区の島津山とよばれる縁あふれる丘の上に建っています。「まごとの知まごとの愛」（VERITAS et CARITAS）を探求のモットーにキリスト教ヒューマニズムに基づいたリベラルアーツの大学です。薩摩藩ゆかりの地であることから、鹿児島県にフォーカスしたプロジェクトに取り組んだり、アジア、アフリカなどの発展途上国でのフィールドワークを実施し、地球市民を育成しています。就職活動支援に定評があり、毎年100%に近い実就職率となっています。

■大学（文学部）

日本語日本文学科 / 英語英文学科 / スペイン語スペイン文学科 / 文化史学科 / 地球市民学科

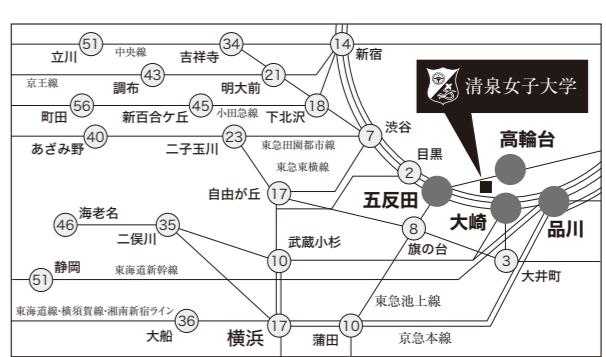
■大学院（人文科学研究科）

卒業生の主な就職先

セブン-イレブン・ジャパン/そごう・西武/三越伊勢丹ホールディングス/ユニクロ/綜合警備保障/NTTドコモ/ウェザーニュース/サイバーエージェント/ゼンリン/ソフトバンク/楽天/損害保険ジャパン/日本生命保険/野村證券/みずほフィナンシャルグループ/三井住友銀行/三菱UFJ銀行/ゆうちょ銀行/星野リゾート/杏林製薬/資生堂/東京エレクトロン/東芝/日立金属/三菱電機/伊藤忠トヨタ/全日本空輸/大韓航空/日本航空/東日本旅客鉄道/神奈川県公立中・小学校/清泉小学校/東京都公立中・小学校/JTB/エイチ・アイ・エス/鹿島建設/横水ハウス/竹中工務店/金融庁/警視庁/国税庁/東京国税局/地方公務員/防衛省/陸上自衛隊/航空自衛隊/法務省



本館は鹿鳴館を手掛けたジョサイア・コンドルの設計



about School Life

学校生活について

安全管理

本校では生徒たちが日々安心して学校生活を送れるよう安全対策を行っています。大雨や台風、交通機関の乱れのために休校になったり、始業が遅れる場合などには、一斉メールシステム「フェアキャスト」によって学校から連絡が届きます。構内および校門付近に複数の防犯カメラを設置し、異状がないか確認しています。同時に、校門横の門衛所に守衛を配置し、来校者のチェックを行い、生徒の安全確保に努めています。校舎は免震・耐震工事が完了しています。また、全校生徒3日分の非常食や水を備蓄しているほか、救急医療品、毛布、発電機、簡易トイレも十分に備蓄しており、帰宅困難な場合は校内で過ごすことができます。消防士の指導のもと、避難訓練も定期的に実施し、生徒の防災意識を高めています。そのほか、登下校の時間帯に、震災などで交通機関がストップするような状況になった場合に、神奈川県・東京都内の最寄りの私立校に避難できる緊急避難ネットワークにも加入しています。

お弁当とパンの販売

業者による日替わりのお弁当とパンの販売があり、多くの生徒が利用しています。

10月の献立表 清泉女学院						
月	火	水	木	金	土	日
3日	★人気No2★ 監からあげ弁当	★人気沸騰中★ 豚バラやきにく 弁当	★今年は10月新作★ ねぎ鶏豚丼	★月替わり弁当★ デミグラス ハンバーグ弁当	アンデス高級豚のかづかレー	
4日						
5日						
6日						
7日						
10日	11日	12日	13日	14日		
販売なし	★人気No1★ からあげ弁当	★人気沸騰中★ 豚バラやきにく 弁当	★人気No3★ 牛カルビ ピビンパ丼	★月替わり弁当★ 牛カルビ ピビンパ丼		
17日	18日	19日	20日	21日		
★人気沸騰中★ 豚バラやきにく 弁当	アンデス高級豚のかづかレー	販売なし	販売なし	販売なし		
24日	25日	26日	27日	28日		
★人気No5★ 牛カルビ ピビンパ丼	★人気No1★ からあげ弁当	★人気沸騰中★ 豚バラやきにく 弁当	★人気No3★ 牛カルビ ピビンパ丼	★月替わり弁当★ デミグラス ハンバーグ弁当		
31日	1日	2日	3日	4日		
★人気No2★ 監からあげ弁当	★今年は10月新作★ ねぎ鶏豚丼	アンデス高級豚のかづかレー	★月替わり弁当★ デミグラス ハンバーグ弁当	★人気No1★ からあげ弁当		

図書館

生徒と教員のための「勉強のための図書館」

本校の図書館は、2階が高校生用の蔵書構成で「静かに勉強するスペース」、3階が中学生用の蔵書構成で「グループワーク用スペース」という二層建てになっています。学年を問わずどちらの階も使うことができ、授業で使われることも多くあります。蔵書のコンセプトは生徒と教員のための「勉強のための図書館」なので、大学図書館にあるような全集や事典多く揃っています。良書に出会うことは人生を豊かにする、という方針で選書会議を行い、本を選んでいます。また本校の図書館は「読書」や「勉強」に限らない有機的なスペースです。情報発信・受信の場であったり、人と人を結ぶ交流の場であったり、想像力を培うゆとりの場となるよう、専任の司書教諭2名が管理運営にあたっています。

蔵書数：約 65,000 冊（その他研修室に約 10,000 冊）
座席数：2 階：60 席 / 3 階：50 席
貸出：一人 2 冊まで（2 週間）
開館時間：月～土：8:00 ～ 下校鈴 10 分前
※長期休暇中は別に定めます。



ラファエラ館

本館のほかに、5階建てのラファエラ館があります。かつてシスター方が生活していた修道院を、美術室・音楽室などの芸術教室や、少人数授業用の教室のある校舎に改修しました。他にも、オラトリオ（小聖堂）、大教室などがあります。4・5階は、泉会の活動場所として、また宗教研究や部活動で校内合宿をする際の宿泊場所としても使われています。本館とは渡り廊下で結ばれており、窓からは箱根から富士山をはさみ丹沢山系までを一望することができます。



Questions & Answers

Q & A

授業・学習に関して.....

Q 土曜日・日曜日の活動はどのようにになっていますか？

A 土曜日には、中高ともに学校行事、ライフナビゲーションプログラム（総合的な学習・探究の時間）など、教育課程に縛られない独自の教育活動を行います（P.21参照）。また活動をするクラブもあります。日曜日は休校で、公式の試合やコンクールなどを除き、活動しません。

Q 学年・クラス編成はどのようにになっていますか？

A 中1は5クラス編成です。中2以降は4クラス編成です。中1・2を前期、中3・高1を中期、高2・3を後期と区分した2学年単位で、学習や生活の計画を立てています。

Q 自習室は中学生も使えますか？

A 自習室は中学生も利用できます。その他に、図書館、オープンスペース、部活動で使用していなければ自分の教室で自習することができます。

Q 中学の学習に追いつけなくなった場合の補習はありますか？

A 定期試験ごとに基準に達しない生徒対象の放課後補習があります。また、希望する中学生を対象に、土曜日の午前中と定期試験1週間前の平日放課後に卒業生からサポートを受けながら自習できる、チュータープロジェクトを導入しています（P.29参照）。清泉は教員と生徒の距離が近く、日ごろから多くの生徒が質問しています。

Q 進路別のコースが分かれるのはいつからですか？

A 高2から文系・理系に分かれます。本校ではさまざまなニーズに対応するため少人数制、習熟度別、受験問題演習などの授業を展開しています。さらに、長期休みには数多くの受験対策講座を開講しています（夏季講座はP.14参照）。

留学に関して.....

Q 在学中に海外留学することは可能ですか？

A 可能です。ニュージーランドへのターム留学（3か月間）のほか、1年間の留学が制度として認められています。多くの場合、高1の夏に出発し高2の6月頃復学します。単位も与えられるのでそのまま進級することができます。

学校生活について.....

Q 校則にはどのようなものがありますか？

A 携帯電話・スマートフォンの持ち込みは、届け出制です。校内での使用は認めていません。カバンやマフラー、傘、髪型などは自由ですが、化粧、染髪、ピアスなどのアクセサリーを身につけることは認めています。アルバイトや芸能活動も認めています。

Q いじめや不登校などにはどのように対応していますか？

A 担任と生徒の個人面談期間が年に2回設けられており、学年主任・担任はその中で生徒の心配事を把握するよう努めています。また面談機会以外でも、生徒はいつでも教員に面談を申し込むことができます。いじめに関しては、毎年アンケートを実施し、助けを求めるやすい環境作りをかけています。いじめが確認された場合は、校長・教頭・指導部長・学年主任・担任等からなるいじめ対策委員会を発足し、学校として対策を講じます。

Q 特徴的な行事はありますか？

A 県内屈指の音響設備のある講堂では、新入生歓迎会・クリスマス会・送別会・中高分かれで行われる合唱祭・全校あざかるミサが年3回行われます。また、清泉祭や体育祭、高2の修学旅行をはじめとして様々な行事があります。7月には泉会（保護者会）主催のバザー（P.35参照）もあります。

Q カトリックについて何も知りませんが大丈夫ですか？また、宗教の時間・行事はどのようなものがありますか？

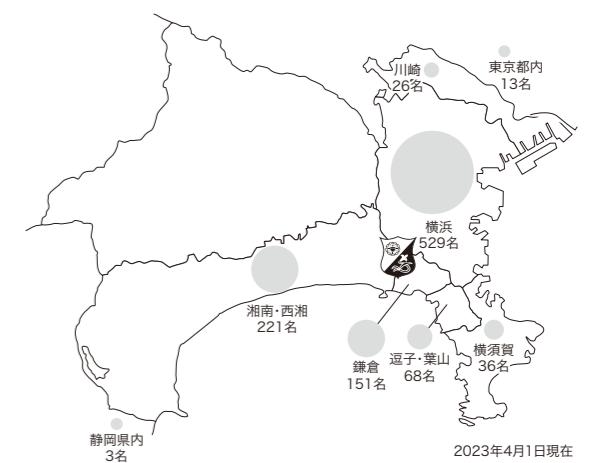
A 清泉でカトリックにはじめて触れる生徒は多くいますので心配ありません。宗教倫理の時間が全学年におかれています。朝礼と終礼時に教室で祈りの時間が数分間あります。この時間は心をしづめ自分自身や周囲、世界のことを考えながら心を合わせて祈ります。また全校ミサは年に3回行われます。希望者は週に一度の「宗教研究」に参加することができます。

Q 登下校のバスの利用はどのようにになっていますか？

A 大船駅からのバスは一般の方も利用する路線バスです。朝と放課後の登下校時は定時バスがほぼ5分間隔で出ています。生徒には、時間に余裕をもって登校するよう指導しています。

Q 生徒はどこの地域から通学していますか？

A 現在の生徒の通学地域は以下の通りです。



Q 部活動は全員参加ですか？

A 強制ではありませんが、クラブ活動への参加率は90%を超えており、積極的に参加する生徒が多いのが特徴です。クラブによって活動する曜日・時間は異なります。土曜に活動するクラブもあります。なお、クラブは同時に複数所属することはできません。

Guideline for Applicants

2023年度入試結果

試験種別	1期試験	2期試験	SP入試	3期試験			AP入試
	四教科試験	二教科試験	ステム(STEMM) ポテンシャル入試	四教科試験	三教科試験	グローバル入試	アカデミック ポтенシャル入試
試験日	2月1日(水)		2月2日(木)	2月3日(金)			2月5日(日)
定員	40名	20名	10名	25名		若干名	10名
合格者数/受験者数	59/127名	73/156名	19/39名	77/162名		2/4名	11/40名
合格者最高点・最低点	国語 80点・38点 算数 94点・34点 社会 82点・40点 理科 90点・52点	国語 89点・47点 算数 100点・45点	算数 78点・62点	国語 84点・30点 算数 89点・20点 社会 47点・21点※ 理科 48点・19点※ 英語 100点・51点 ※50点満点	84点・65点		
受験者平均点	国語 51.8点 算数 54.8点 社会 55.6点 理科 62.8点	国語 59.3点 算数 58.4点	算数 56.8点	国語 47.1点 算数 41.5点 社会 30.5点※ 理科 27.5点※ 英語 73.1点 ※50点満点	55.0点		

2024年度募集要項

試験種別	1期試験	2期試験	3期試験			ポテンシャル入試	
	四教科試験	二教科試験	四教科試験	三教科試験	グローバル入試	アカデミック ポテンシャル入試 (AP入試)	ステム(STEMM) ポテンシャル入試 (SP入試)
試験日	2月1日(木)		2月2日(金)			2月4日(日)	
試験時間	8:45～12:40 ①14:30～16:25 ②16:10～18:05	15:00～18:10	15:00～18:00	14:00～14:45 以後順次面接	14:30～15:30	15:50～16:50	
試験科目	国語 50分・100点 算数 50分・100点 社会 45分・100点 理科 45分・100点	国語 50分・100点 算数 50分・100点 社会・理科 50分・100点 英語による面接 10分 ※英語の試験は英検4級程度	国語 50分・100点 算数 50分・100点 社会・理科 50分・100点 英語による面接 10分 ※英検2級程度	英語 45分・100点 英語による面接 10分 ※英検2級程度	思考力・表現力・総合力を測る試験 60分・100点	算数 60分・100点	

○グローバル入試・帰国生入試(31ページ参照)以外は、面接を行っていません。また、小学校の通知表コピーの提出も不要です。

○小学校での活動などについては「活動報告書」にお書きください。

○グローバル入試の合格者は、入学後、ARE(帰国生対象アドバンストクラス)に参加することができます。

○出願方法や「活動報告書」などの詳細については、8月以降にHPで『2024年度入試要項』をご覧ください。

入学時にかかる経費

	中学校	高等学校
入学金	300,000円	300,000円
施設費	120,000円	120,000円
制服および その他学用品	およそ 110,000円	なし

○すべての入試(帰国生入試を除く)において、特に優秀と認められる合格者の中から選抜された特待生は、入学金・施設費が全額免除されます。

*任意購入: 夏服(2タイプ)各およそ20,000円、コートおよび23,000円、

セーター・カーディガン各およそ7,500円、スラックスは未定。

年間経費

	中学校	高等学校
授業料	36,000円/月	36,000円/月
維持費	9,000円/月	9,000円/月
積立金(副教材費等)	10,000円/月	10,000円/月
生徒会費	1,000円/月	1,000円/月
泉会費	1,000円/月	1,000円/月

*成績優秀者は、高校入学時に入学金相当額の奨学金が給付されます(3名)。

*その他、各種奨学金給付制度があります。

School history

沿革



総長と来日した4人のシスター ①

②

1934(昭和9年) 聖心侍女修道会の4名のシスター来日①

ローマに本部を置くスペイン系の聖心侍女修道会から、シスター・エルネスティナ・ラマリヨと3名の修道女が来日しました。翌年、シスター・オリバ・レイナにより学校名が「清泉」(Fuente de pureza)と命名されました。

1947(昭和22年) 清泉女学院小学校と中学校の創立②

横須賀市稻岡町3番地(旧海軍工機学校跡)に清泉女学院小学校と中学校が創立され初代校長にシスター・エルネスティナ・ラマリヨが就任しました。

1948(昭和23年) 清泉女学院高等学校の創立

上記同地に清泉女学院高等学校が創立されました。また、小・中・高の保護者の会である「泉会」が発足しました。

1952(昭和27年) 聖心侍女修道会創立者ラファエラ・マリア列福

この日を記念して5月18日を清泉女学院中学高等学校の創立記念日としました。
※「列福」とは、カトリックにおいて、徳ある行為によりその生涯が聖性なものであったことが認められた者の死後に「福者」という地位が与えられることをいいます。

1963(昭和38年) 鎌倉市城廻に新校舎完成、現在の地に移転③

清泉女学院中学校と分校の鎌倉清泉女学院中学校が合併して、鎌倉市城廻200番地の新校舎に移転しました。



1977(昭和52年) ラファエラ・マリア列聖

バチカンのサン・ピエトロ大聖堂に於いて、聖心侍女修道会創立者で福者のラファエラ・マリアの列聖式が行われました。

※「列聖」とは、カトリックにおいて、敬虔な生涯を送り信仰生活の模範者と認められた福者の「聖人」という地位が与えられることをいいます。

1998(平成10年) 創立50周年記念式典

創立50周年記念のミサが鎌倉芸術館で、また記念式典が本校講堂で挙行されました。

2002(平成14年) ラファエラ館増改築工事完成④

講堂棟改修工事完成
音楽室、美術室、特別教室、オラトリオ(小聖堂)、宿泊研修室等が完成し、講堂本館との連絡ブリッジ通路も開通しました。
また講堂ロビー、校長室、職員室等が改修されました。

2011(平成23年) 南教室棟 免震方式の耐震補強工事完了

最新の免震方式による耐震補強工事が完了しました。

2012(平成24年) 東棟・西棟・図書館棟・北棟・講堂棟耐震補強工事完了

2016(平成28年) 各教室に電子黒板とプロジェクター設置
教科指導強化の目的で中学・高校の各教室に最新の電子機器を設置しました。

2017(平成29年) 校内Wi-Fi環境整備完了

タブレット導入に向けた設備としてWi-Fiの環境を整備しました。

2018(平成30年)・2021(令和3年) 学校情報化優良校認定

日本教育工学会より「学校情報化優良校」として認定されました。

2023(令和5年) 創立75周年



④

Introduction of affiliated schools

姉妹校のご紹介

清泉女子大学
〒141-8642
東京都品川区東五反田
3-16-21
TEL: 03-3447-5551清泉女学院大学
清泉女学院短期大学
〒381-0085
長野県長野市上野
2-120-8
TEL: 026-295-5665長野清泉女学院
中学・高等学校
〒380-0801
長野県長野市箱清水
1-9-19
TEL: 026-234-2301清泉
インターナショナル
スクール
〒158-0097
東京都世田谷区用賀
1-12-15
TEL: 03-3704-2661スペインにルーツがある清泉女学院は、国内の5校のみならず、世界20か国44校の姉妹校を持っています。すべての学校で同じ教育理念と価値観を共有し、平和の種を蒔く人を育てています。また、母体である聖心侍女修道会のシスターは、25の国と地域で人々とともに働いています。
※()内の数字は学校の数です。

世界に広がる修道会・姉妹校ネットワーク

